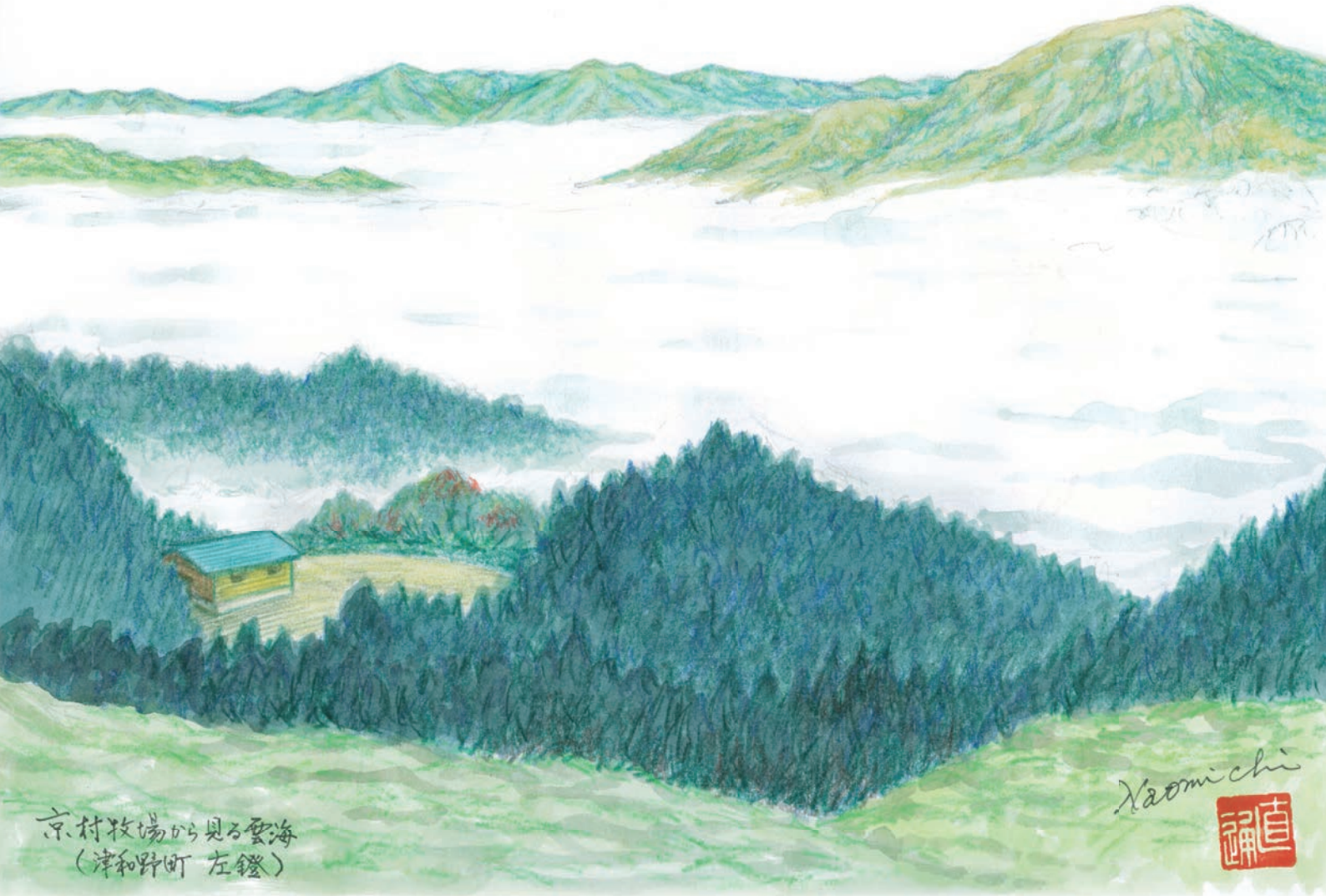


2020  
**1**  
 January Vol.46

# JAしまねびより

◀ 今月の特集 島根のいいもの再発見!! 「益田市 スイセン」 西いわみ地区本部



京村牧場から見る雲海  
 (津和野町 左鏝)

Naomichi  


# 謹賀新年

初春の  
お慶びごと  
中がき

代表理事組合長 石川 寿樹

代表理事副組合長 山根 盛治

代表理事専務 高木 賢一

代表 監事 名原 佳宏

役職員一同



代表理事組合長  
石川 寿樹

新年あけましておめでとうございます。  
組合員の皆様には、健やかに新年をお迎  
えのこととお慶び申し上げます。

今年も無事に新年を迎えられましたの  
も、組合員の皆様をはじめ、地域の皆様  
のご理解とご協力の賜物と心から感謝申し上  
げます。

昨年は元号が令和に改まり、新しい時代  
の幕開けとなりました。令和2年がJAし  
まねにとって飛躍の年となりますよう役職  
員一同、励んで参りたいと存じます。

また、昨年は全国各地で台風や豪雨など  
多くの自然災害が発生し農産物や農業施設  
等に甚大な被害が発生いたしました。被災  
された皆さまに心よりお見舞い申し上げます  
とともに、本年は災害のない穏やかな年  
になりますことを願っております。

さて、JAしまねは本年3月で統合5周  
年を迎えます。統合効果を更に実感あるも  
のとし、組合員の皆様に見ええる形で還  
元していくため、自己改革と事業改革を車  
の両輪として位置づけ、スピード感を持つ

て取り組んでいかなければなりません。

自己改革においては、「農業者の所得増  
大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の  
3本柱を掲げて取り組んで参りました。  
昨年6月には、島根県と「包括業務提携  
に関する協定」及び「島根県農業産出額  
100億円増の早期達成に向けた共同宣  
言」を締結いたしました。JAしまねにお  
いても「第2次農業戦略実践3カ年営農計  
画」のもと、農畜産物販売高を39億円増や  
し、416億円とする目標を掲げておりま  
す。統合したことによるスケールメリット  
を活かし、営農指導の強化や生産資材価格  
の低減、また、U・Iターン者の新規就農  
支援や生産拡大を図る農業者のためのリー  
ス事業の展開など、目標達成に向けて組合  
員の皆様と共に取り組んでいく所存です。

これらを実現するためには、支援できる  
経営の健全性確保に向けた取り組みが求め  
られますが、日銀のマイナス金利政策や少  
子高齢化等により信用・共済事業の収益減  
少が避けられない状況にあります。このた  
め、JAしまねの収支構造の迅速かつ抜本  
的な改革を実施する必要に迫られており、  
本店・地区本部一体となった組織再編が必  
要であります。

まず一つ目は、信用事業のあり方の見直  
しを図ります。本年2月末をもって各地区

本部の金融・共済部署を発展的解消し、本  
店と地区本部の重複業務を本店に集約する  
ことで機構、人員を見直し、信用事業のス  
リム化・効率化を進めていきます。

また、金融店舗、ATM等については、  
地域の生活基盤としての役割・利便性を確  
保しつつ、採算性や効率性を十分検討し、  
施設の集約や再配置、広域利用、運営方法  
の見直しも平行して進めていきます。

二つ目の重要課題は営農経済事業改革で  
あります。昨年より、経営基盤強化支援と  
して、全農、農林中金、三菱総研にコンサ  
ルトメントに入っていたいただいております。営農経  
済事業の収支改善に向けた取り組みを進め  
ております。

大変厳しい経営環境の中ではあります  
が、今後も組合員、地域の皆様から、「信  
頼され、選ばれ、必要としていただけるJ  
A」を目指し、役職員一丸となって改革を  
推し進めて参ります。組合員の皆様におか  
れまして、ご理解とご協力を賜りますよ  
うお願いいたします。

結びに、組合員、地域の皆様にとりまし  
て、本年が実り多く、健康で明るい年とな  
りますようお願い申し上げます。年頭の挨拶と  
させていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

# 令和2年 年頭



斐川地区本部 常務理事 本部長

山根 善治

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、清々しい令和2年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、斐川地区本部の事業活動に、格別のご理解とご協力を賜りましたことに、心よりお礼申し上げます。

さて、JAしまねでは事業を取り巻く環境が大きく変化する中、昨年、運営体制改革と事業改革を最重要課題として基盤強化に取り組むことを決定いたしました。その一環として、役員定数の変更や機構改革に着手したところでございます。当地区本部も役員改選により、運営委員も含め新しい体制でスタートいたしましたのでよろしくお願いたします。

また、本年は「第2次中期経営計画」「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の2年目として、取り組みを強化して行きます。地区本部としては、生産者の皆様の基盤整備や機械等の更新対策、圏域でのモデル事業を実施するための農業支援事業の推進や、昨年、県下で唯一採択を受けた国の事業「スマート農業実証プロジェクト」の実証を通し

て、担い手の高齢化、労働力不足に対応し、スマート農業の活用による農作業の省力化、軽労化を進め、新規就労者の確保や栽培技術力の継承に役立てていただけるものと考えています。

また、取り組んできた「学びのひろば」はおかげさまで好評を頂き、今年は「スマート農業」や「相続」等をテーマに取り組んで行きたいと思っておりますので、ぜひご参加をお願いいたします。

先行き不透明な農業情勢が続く中、JAの果たす役割はますます重要となっております。農業振興と地域農業の活性化に向けて誠心誠意努力する所存でございます。組合員の皆様には引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、新しい年が組合員の皆さま方にとりまして、ご健勝で幸多き年となりますようご祈念申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。



## 地域の発展に貢献 県知事より表彰

12月16日、島根県庁で島根県が取り組む「新たな農林水産業・農山漁村活性化計画」のもと「島根の農林水産業・農山漁村の持続的な発展」にむけ、地域の創意工夫に基づき主体的かつ積極的に取り組んでいるとして、直江地区の黒田富広さんが「頑張っているリーダー」として島根県知事より表彰を受けられました。黒田さんは平成10年に(有)黒田農場を設立し代表に就任、現在は農地中間管理機構等を通して55haの農地を米、麦、大豆を中心に耕作し、トラクターの自動操舵作業やドローンでの作業など積極的にスマート農業に取り組み、ICT技術の積極的導入による省力化を図るなど、地域農業のリーダーとして貢献してきたことが評価されました。



表彰を受けられた黒田富広さん（前列左）

## 12/13 ご来店感謝デー開催

12月13日、斐川地区本部では日頃のご利用に感謝し、また地域住民の方々にJAの支店に気軽に来店してもらい身近に感じてもらうと、各支店で「ご来店感謝デー」を実施しました。ご来店いただいた方々に日用品や中酪製品のプレゼントの他、荘原支店ではグリーンセンターも出張朝市を行い、旬の果物や野菜を販売しました。また、出東支店では豪華景品の当たる抽選会や、女性部出東支部手作り豚汁の無料配布を行い、朝からたくさんの来店者で賑わいました。斐川地区本部では今後とも組合員、地域住民の皆様のご期待に応えられるよう、一層取り組んで参りますので、引き続きご愛顧をよろしくお願いいたします。



荘原支店



出東支店

## 食育そば作り教室完結

12月19日、斐川地区本部でそば打ち体験が行われました。「食育そば作り」として企画し、「種まき」「収穫」「脱穀」「そば打ち」すべて体験するカリキュラムとなっています。今回は最後の工程の「そば打ち」を行い、荘原地区の糸賀充さんを講師に招き、地域組合員7名が参加し手ほどきを受けました。収穫した約25kgのそばの実を使って調理し、参加者は糸賀さんに上手く作るポイントを教わりながら4つのグループに分かれて挑戦しました。「めん棒で思ったように伸ばせない」「均等の幅に切るのが難しい」などと悪戦苦闘しながらも一所懸命そばを打ちました。反省を踏まえた試食会では、「麺の太さはまちまちだが、味は美味しい！自分たちで作ったそばは格別な味がする」などと話しながら自分たちで打ったそばを堪能しました。



## お正月花アレンジメント&正月飾り教室開催

12月28日、斐川中部支店業績還元イベントとして営農総合センターで「お正月花アレンジメント&正月飾り作り教室」を開きました。グリーンセンターの錦織幸恵職員が講師を務め、女性部員を中心に30名が参加しました。正月によく用いられる葉ぼたんや赤菊、松笠など計10種類の花を用意し、参加者は錦織さんからアドバイスを受けながらオアシスに輪ずつ丁寧に刺していきました。また、正月飾りでは枝を星形に組む作業に悪戦苦闘しながらもお隣同士お互いの作品を確認しながら和気あいあいとした雰囲気で作業し、正月をイメージする素敵な作品が出来上がりました。参加者は「自分だけのオリジナル作品ができた。正月には玄関に飾り見てもらいたい」と嬉しそうに話していました。





島根には誇れる農産品がたーっさん!

# 島根のいいもの 再発見!!

直撃・生産者インタビュー

## 益田市 スイセン

1月は、西いわみ地区本部。益田市でスイセン作りに取り組む両見勝さんにお話を伺ってきました。

### 昔から身近にあった スイセン

スイセン栽培が盛んな益田市鎌手地区。スイセンは今や益田市の花として有名ですが、このあたりでは昔からあらゆる場所で自然に咲いていたそうです。両見さんが幼い頃は、自生していたスイセンを摘み取り、最寄り駅に持っていくと業者の人が汽車で広島の花市場まで届けてくれるような「お小遣い稼ぎ」の仕組みがあったのだとか。その後、両見さんは郵便局員として働きながら米や麦を作る兼業農家をしていましたが、1970年代から始まった国の減反政策で稲作を少なくすることを余儀なくされま



お話をお伺いした両見勝さん。

した。また、畑では葉タバコを作る農家もありましたがそれも減少していき、皆が試行錯誤しながら生活する時代を送っていました。そんな時、隣の三隅町（現・浜田市）に火力発電所が建設されることになり、その予定地の用地買収が始まる前にお願いで、自生していたたくさんのスイセンの球根を掘らせてもらいました。1983年頃からそれらを休耕田に植え、商品用のスイセン栽培を本格的にスタートさせました。



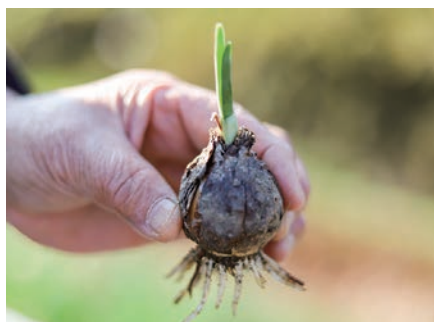
整列して植えられたスイセン畑。

### 手探りで始めた スイセン栽培

スイセン栽培を始めた頃、何軒かの農家が集まり「鎌手

水仙部会」を結成。当時はその中で一番若かったという両見さん。栽培方法もよくわからず、ただひたむきに球根を植えていきました。最初はひとつずつ球根を植え、それが5、6年経つと繁殖しどれも皆きれいな花を咲かせるような球根に育っていきます。この作業を何年も繰り返し、球根は増え続け、今では複数の畑を所有するまでに広がりました。時には国内でも有名なスイセンの産地である福井県越前町や兵庫県の淡路島などへ視察に出かけ、栽培方法について学びました。

スイセンは他の花に比べると作りやすく、特に肥料などを必要とすることなくきれいな花を咲かせます。また、他の農作物に比べ機械は要らず、一年を通して草刈機が



スイセンの球根。自然に分球し、繁殖していく。



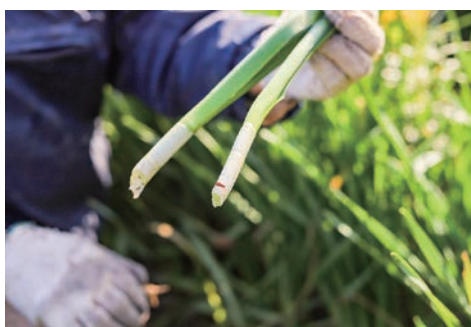
長いスイセンが良いとされるため、周りの雑草を支えとして利用する。そのため、わざと草刈りをしないそう。

あれば十分なのでコストを抑えながら栽培することが可能です。しかしここ最近では気候の変化のせいか「なかなか思うような花が咲かなくなってきた」と語る両見さん。それでも水仙部会の中で色々な情報をやり取りし、良さそうな肥料や植え付け方法を少しずつ試しながら現在も栽培に取り組んでいます。

### いちばん寒い時期が 出荷のピーク

通常スイセンは、4月頃に葉っぱがすべて枯れ、しばらく過ぎた6月から球根を掘り起こします。その後、それらの球根を干しておき、9月頃に定植していきます。例年11月の半ばから花が咲き始め、12月には出荷の時期を迎えます。出荷する際にいちばん条

件の良い状態は、「葉っぱが4枚、花が4つ」ついでいて、さらに「はかま」と呼ばれる球根の上にある白い筒状の部分の長さで優劣が決まるため、これを一本ずつ丁寧に分けていくのにとっても労力がかかります。また、スイセンの出荷ピークは一年で最も寒い時期。基本的に露地栽培なので、天気が悪い日の切り取り作業は非常に大変です。それでも出荷日は決まっているので、雨や雪が降ったり冷たい風が吹く中でも作業を行わなければなりません。



根元近くの「はかま」と呼ばれる部分。

### スイセンが 地域を元気にする

毎年、鎌手小学校では「スイセン学習」と題し3年生の

児童が両見さんの畑で作業を行います。児童たちは、球根掘りから定植、そして花の切り取りと一年を通してスイセンの成長を学ぶことができます。この校外学習は都会地など他の地域ではなかなかできない貴重な体験であり、約20年前からずっと続く鎌手の大切な行事となっています。併せて年末には、萩・石見空港で羽田からの搭乗者にスイセンの花束を手渡すキャンペーンも行われています。鎌手の子どもたちにとっては、スイセンはいちばん身近な花であり、この地域を知り、PRするため大切な存在となっています。両見さんもこのスイセン学習を通して育まれる地域の子どもたちとの繋がりを大切にしています。

### 次の世代の人にも 届けたい

こうして、地域を元気にし交流の場を提供してくれるスイセンですが、年齢を重ねていくうちに畑での作業が体力的にきつくなってきたという両見さん。最近、葉が枯れた後の球根をそのまま据え置き栽培し、主に切り取り作業に専念しているそうです。水仙部会のメンバーも皆ほとんど高齢になってきています

が、次の世代を担う若手の後継者がなかなかいないのが現状。昨今、ど

この農家でも抱えている課題ではありますが、両見さんは毎年楽しみにしている人たちのために、この美しいスイセンを次世代に繋いでいきたいと願っています。



週3回の集荷日に合わせて切り取り作業を行う。

### スイセン 一口メモ

さわやかで柔らかな香りが特徴のスイセン。益田市鎌手地区にある「唐音水仙公園」には、例年12月の終わりから2月にかけて白いスイセンが一面に広がります。日本海を背に広がるスイセンの丘の景色は圧巻で、写真を撮りに訪れる人もたくさんおられます。この公園のスイセンは鎌手地区の住民が何十年もの間ひとつずつ球根を植えた言わば手作りの花畑。住民の思いが詰まった絶景を見に、ぜひ訪れてみてください。



西いわみ地区本部 **新鮮市場 あおの**



野菜生産部会の木村大輔部会長

**産直へようこそ!!**

可成り産直が盛んな地域の特産品「サトウキビ」  
 島根県内の産直店舗を「紹介」します。



県内でも有数の観光地である津和野町。そんな津和野町の道の駅内にある産直「新鮮市場あおの」は、里山と「山陰の小京都」の食文化を支える山の幸が勢ぞろいし、観光客や地元の人々で賑わう。

今年の3月にリニューアルされた売り場に並ぶのは、全て津和野町産の新鮮な農産物と加工品。冷蔵・冷凍設備を新たに設置し、これまで以上に多彩な商品を扱えるようになった。約140人の野菜生産部会員から出荷される商品の中には、他の産直では見かけない珍しいものもあるという。当日も津和野産サトウキビが陳列されていて、取材班も驚いた。生産部会の木村大輔部会長は「県外からのイターン就農者による新しい



ガーリックオイルや冬瓜ジャムなど加工品も津和野産



小京都の冬を代表する味覚のひとつ 葉ワサビ



陳列箱で津和野の観光名所を紹介 さすが観光地の産直です

も、研修を終えた新規就農者が同産直へ出荷し、産直が賑わうことを心待ちにしている。1月にはイチゴや葉ワサビといった冬の農産物が並ぶ。また、農産物が少なくなる冬の時期でも、道の駅近くの加工所を活用して加工品を充実させるなど、1年を通して訪れる人々にとって魅力的な産直となるよう創意工夫を凝らす。道の駅 津和野温泉なごみの里には、同産直のほか、日帰り温泉やレストランが併設されており、津和野の新たな魅力を発見できる。津和野を訪れた際にはぜひ立ち寄りたい。



冬が旬 (!?) の津和野町産サトウキビ!

発想が、これまでの津和野になかった新しい物を生み出している」と新たな仲間の活躍を喜ぶ。ここ何年かイターンによる就農希望者が増えているという津和野町では、現在も数名が研修で農業を学んでいる。木村部会長



店名：新鮮市場 あおの  
 所在地：島根県鹿足郡津和野町鷺原イ256  
 (道の駅 津和野温泉なごみの里 内)  
 TEL：0856-72-4122  
 営業時間：9:00~21:00  
 定休日：年中無休



雲南

## 雲南女性部大東支部 男の料理教室開催

J Aしまね雲南女性部大東支部は11月30日、雲南市大東町の佐世地区振興協議会の生涯学習部と共催で「男の料理教室」を同町の佐世交流センターで初めて開催しました。

参加者の募集は協議会が行い、32歳から72歳までの8人が集まりました。女性部は講師として参加。見事な包丁さばきを見せる参加者もあれば、日頃から調味料を目分量で加えている人は計量に四苦八苦するなど和気あいあいと進め、家の光協会が発行する『家の光』に掲載された「牛肉入りキムチごはん」「ハクサイのぐつぐつ煮」「カリフラワーの和風ポタージュ」の3品を作り上げました。家庭菜園で無農薬の野菜を作ることもある吉木文雄さんは「普段から簡単なみそ汁などは作っているが、今度は自家製の野菜を使って家族に振舞いたくなった」と笑顔で講座を振り返りました。

大東支部の高橋美佐子部長は「女性部のことを地区の男性に知ってもらえるいい機会になった」と話し、今後は他の地区にある活動団体とも協力して、女性部活動の輪の更なる拡大に意欲を見せます。



料理の手ほどきをする女性部員

くにびき

## 防犯訓練実施！ 職員が防犯の意識高める

くにびき地区本部は12月6日、乃木支店で、松江警察署の協力のもと防犯訓練を実施しました。

同訓練は犯罪が増える年末に向け、防犯マニュアルや役割分担などの再確認と意識の高揚を図り、犯罪の未然防止や早期解決につなげることを目的に実施するものです。

当日は、店内に2人組の強盗が入ったという想定で訓練を開始。強盗に扮した警察官が来店者役の職員を人質にとり、本物さながらに金を出すように脅迫。職員はマニュアルに従い、非常通報装置を押ししたり、人質の救護をしたりするなど、緊張しながらも適切な対応をとりました。また、聞き込み役の警察官に、逃走した犯人の容姿や車両ナンバーなど、早期解決に向けた情報を伝えました。

訓練終了後、同警察署の生活安全課岡田仁係長は「何よりも命を守ることが重要。そのうえで、それぞれの役割を再度確認してほしい」と注意喚起し、春木透支店長は「職員全体で防犯意識を高めていきたい」と話しました。



早期解決に向け、情報を伝える職員

隠岐

## ご来店感謝デーを実施

J Aしまねの全支店で12月13日（金）、日頃のご愛顧に対する感謝の意をこめて「ご来店感謝デー」を実施しました。隠岐地区本部では管内4か所の各支店・店の窓口において実施し、多くの組合員、J A利用者へご来店いただくため、店頭での看板告知やイベント開催予告チラシ配布を行い、当日には約300名のお客様にご来店いただきました。ご来店いただいたお客様には、「年末に必要なお掃除用品や日用品の詰め合わせ」をプレゼントさせていただきました。ご来店された組合員からは「えっ、こんな物もらっているの！今日来てラッキーだわ」など喜んでいただきました。

また、「J Aでホッと一息」をコンセプトに店舗内にコーヒーやお茶を楽しんでいただけるコーナーを設け、J Aと組合員とのコミュニケーションの場を設けさせていただきました。

J Aしまねは、今後とも組合員・利用者の皆様の期待に応えられるよう、一層取り組んで参りますので、引き続きのご愛顧をよろしく願います。



やすぎ

## やすぎ苺 出荷本格化

島根県最大の苺産地である安来市で11月15日、今年度の共選出荷が始まり、これから出荷が本格化してきます。今の時期に出荷される苺は開花から40日以上かけており、手間ひまをかけた分糖度が増すためとても甘く、市場でも好評です。

やすぎ苺部会は、63戸の農家が584アールで栽培しており、U・Iターンの若手新規就農者からベテランまで幅広い層の農家で構成されています。出荷は来年5月末頃まで予定しており、島根と鳥取の5市場へ「紅ほっぺ」84.5トン「章姫」36.2トン「かおりの」12.1トン約1億5,900万円の販売を目標としています。

同地区本部の苺担当の黒田真一係長は「安来の苺は冬から春まで長期間にわたり出荷をしておりますので、ぜひ味わっていただきたいです」と話しました。



斐川

## あぐり探検隊 「餅つき」「そば打ち」体験

12月8日、斐川地区本部料理教室「ひかわアグリキッチンふぁみーゆ」で、今年最後の農業体験活動「あぐり探検隊」を開きました。隊員とその保護者15名が参加し「餅つき」と「そば打ち」体験をしました。「餅つき」で使用したもち米は、今年5月に隊員自ら田植えをし、刈り取ったもち米を使用しました。事務局と女性部が手ほだきをし、約20キロを昔ながらの臼と杵を使って挑戦し、隊員たちは力いっぱい杵を振り下ろして餅をつきました。また、斐川産のそば粉（出雲の舞）を使用した「そば打ち」では、荘原地区の糸賀充氏と高橋義孝氏の指導の下、隊員たちは真剣な眼差しでポイントを学びました。担当職員は「この活動を通して子供たちが少しでも農業に関心を持ってくれると嬉しい」と話しました。隊員たちは全講座を修了し、食べ物の大切さ、農業の大変さを学びました。



隠岐  
どうぜん

## 来店感謝デー開催

師走の年金支給日12月13日（金）に毎年恒例となった来店感謝デーを実施しました。

当地区本部3支店の統一粗品として、JA海士町農産加工場で海士町産もち米を使用して製造した「紅白餅」を日頃の感謝を込めて来店者にプレゼントしました。また西ノ島支店では、この時期利用者の要望と評判の高い「石焼き芋」を早朝から準備し、そしてグリーンストア（西ノ島）では歳末商品と直売野菜などの「割引歳末大売出し」を同日開催し、多くの方に来店いただきました。



石見銀山

## 農業用廃プラスチック回収

石見銀山地区本部が参画する大田市環境にやさしい農業推進協議会農業用廃プラスチック適正処理部会は12月2日と3日に大田市内の4会場で開催された農業用廃プラスチックの回収を行いました。

3日の回収会場となった大田市久手町の刺鹿米倉庫では、53名の組合員・利用者が、ビニールや育苗箱、農業用マルチの回収を委託し、2日間で約14トンを回収しました。

今後もJA石見銀山地区本部では、関係機関と連携し、廃プラスチックの回収を通して、環境に配慮した農業の推進に取り組みます。



持ち込まれた廃プラスチックの計量を行う職員

出雲

## 女性部・やすらぎ会が古着贈呈 JA役職員にも呼びかけ2,337枚

JAしまね出雲女性部と同やすらぎ会が、「古着Tシャツで地域貢献活動」で集めたTシャツを出雲市の高齢者福祉施設「みどりの郷」4施設と就労継続支援事業所「ぼてとはうす」へ寄贈しました。ウエス（汚れを拭く布）として介護に役立ててもらおうと企画したもので、部員、会員のほかJA役職員にも呼びかけ、7～10月にかけて2,337枚を集めました。

12月13日に贈呈式を行い、同女性部の高野智子部長、同やすらぎ会の片伊勢妙子会長が「みどりの郷 出雲」の中尾忠正施設長にTシャツ700枚を贈りました。高野部長は「現場でウエスをよく使われると聞いて企画しました。今後ものようなことでお役に立てるか情報収集し、地域貢献に努めたいと思います」と話しました。



高野部長（中央）と片伊勢会長（右）から中尾施設長（左）に贈呈

西いわみ

## 就農相談バスツアー 生産現場を見学

島根県主催の就農相談バスツアーが12月7日～8日にかけてあり、県外からの参加者が県内各地の生産者や生産法人、農林大学校などを巡り、経営や作業内容などを見学しました。

同ツアーには関東方面などから17名が参加。一行は県東部の出雲空港に降り立ち、初日は出雲市の生産者、大田市の県立農林大学校を訪ねました。

最終日は県西部の江津市、浜田市と益田市で法人や生産者を訪ねました。

益田市喜阿弥町の国営西部農地開発地でぶどう栽培面積110アールを手掛ける森原孝さん（44）のハウスを訪ねた一行は、森原さんに就農動機や経営規模、就農開始からの苦労や課題などを質問しました。

森原さんは、5年前の就農時に国や県、JAなどの支援事業が役に立ったと答え、参加者に就農時の作物選定にはブドウを選んでほしいと話しました。



本店

## シンガポールで西条柿をPR 販路拡大を目指す

JAしまねと島根県は今シーズン、新規輸出先となるシンガポールのドン・キホーテ（現地店舗名：DON DON DONKI）で島根県産柿「西条」を販売しました。台湾や香港といった東アジアへはこれまで輸出していましたが、シンガポールへの輸出は初めてとなります。果物消費が高いアジアで販売し、更なる販路拡大を目指します。

販売したのはシンガポールの5店舗と今年新たに開店した香港の店舗。11月にはJA職員らが現地「西条柿」「島根あんぽ」「干し柿」を販売PR。現地の人は「西条」の形と黄色の色味が珍しい様子でしたが、試食すると「甘くておいしい」と好評でした。現地のバイヤーからは「生果を来年は倍ぐらい取り扱いたい」と要望があり、対応した職員も「実際に販促して売れ行きや現地の人々の反応もよかった」と手ごたえを得ました。今後は6月のデラウェアやシャインマスカットから西条柿の取扱いへとつながるよう交渉を進めていきます。



島根産西条柿のおいしさをPRした  
（写真はシンガポールの店舗）

島根  
おおち

## 地元の味覚を全国へ「味の絆」

島根おおち地区本部では、毎年お歳暮時期に合わせて、管内の農畜産物と加工品を贈答用品として取り扱う『味の絆』の発送を行っています。



この『味の絆』は、管内農畜産物の質の向上を目指すとともに、地元の味覚を全国に味わってもらおうと行なっているもので、北海道から沖縄まで、全国各地に発送しています。取扱う商品は、人気の石見和牛肉のすき焼きセットや管内の加工場で製造したきなつき餅の他、島根おおち地区本部で振興に取組む特別栽培米「石見高原ハーブ米こしひかり」、「石見高原ハーブ米きぬむすめ」また、石見高原ハーブ米コシヒカリを原料とした純米酒「<sup>ゆうが</sup>邑華」など15種の商品を取扱っています。



今後もより多くの方々にふるさとの旬の味をお届けできるよう、販売数増加を目指し取組みを行ってまいります。

今年度の取扱いは、12月20日（金）の発送をもって終了となりました。

いわみ  
中央

## 米袋でオロチ作り！

いわみ中央女性部金城波佐支部（佐々岡寿美枝部長）は11月3日の波佐文化祭で、神楽に登場するオロチを米袋で作成展示しました。

波佐支部ではこれまでも米袋でウエディングドレスとタキシードなどを作っており、今回は4作品目となります。今回オロチを制作するにあたり、特に頭（かしら）の部分に一番苦労しました。オロチの神楽面を借りるなど試行錯誤の中、製作期間およそ2か月の大作が完成しました。目と口は光るような仕掛けになっており、オロチを見た人は本物さながらの出来栄えに感動していました。

今後は浜田市金城町波佐地区内の「小波の郷」にて常設展示される予定となっています。



水稲

土づくりについて

こんな土は赤信号！

- ・作土が浅く、土が硬くなっている
- ・排水・透水性が悪い
- ・毎年収量が上がらない。収量変動しやすい。
- ・秋落ちを起しやすい。
- ・ごま葉枯病等の病害を起しやすい。

土づくりは異常気象に負けない米づくりには必要不可欠です。

近年、秋落田(ごま葉枯病の発生)が多く散見されます。これは、地力(主に鉄分・けい酸)の低下が主な原因で発生します。

また、土づくりを実施されたほ場では1等米が多い傾向となることから、土づくりを実施しましょう。

○ミネラルG…200g/300kg/10a

けい酸・鉄分・苦土・りん酸・その他有用ミネラルを補給できます。

○牛糞堆肥…1t/2t/10a

保肥力・保水力を高め、生産力の安定と強化、地力向上が図れます。

※牛糞堆肥は連用することにより効果は高まります。

○田んぼの守…60g/100kg/10a(新規採用)

省力土づくり肥料  
けい酸・鉄分・アルカリ分・苦土・りん酸等を補給できます。

耕耘については、できるだけ深耕を心掛けるようにしてください。

作土層が深いと養分貯蔵量が多くなり、気象に左右されにくい効果があります。ただし、一度に深耕すると上層の富んだ土が攪拌されることになるので、徐々に深くするように行ってください。

○アグリ革命…100ml/10a(液剤) 2kg/10a(粒剤)

稲わら腐熟促進、酵素の力で分解、うきワラ・ガスわきの減少田植え1ヶ月前まで散布できます。

アグリ革命とミネラルGを一緒に使用することで効果的に地力の維持、向上が行えます。

(アグリ革命を使用したほ場で耕耘する際は、浅く行うとより効果的です。)

大麦

◆昨年と同様に生育前半は適度な降雨と日中の気温が高く、生育が進んでいる状況です。葉色が薄いほ場もありましたが、分けつ肥の施用により全体的に葉色もやや濃く、分けつも多いところでは3〜4本確認出来ています。例年より早く幼穂を確認しております。効果的な穂肥のため、作業計画・排水対策を徹底しましょう。

◆穂肥の施用

左記の点に注意し穂肥をしましょう。

○施用時期の目安

幼穂長5〜8mm(1月中旬〜2月上旬)

天候によって生育が大きく左右されます。幼穂長を確認し穂肥を行ってください。

○施用量

ほ場全体の葉色が濃く、分けつが十分確保されている場合

① 硫安入NP化成 15kg/10a

ほ場全体の葉色が淡く、分けつが確保されていない場合

(播種深度が深い、湿害を受けている場合)

① 早急に硫安入NP化成 10kg/10a

② 幼穂長が2〜5mmの時期に硫安入NP化成 10kg/10a

◆排水対策の徹底について

排水対策は大麦を栽培する上で基本的かつ最重要なことです。左記を参考に排水を万全にしてください。

排水の点検・手直しのポイントについて確認してください。

- 停滞水はないか？(雪解けの水は特に滞水しやすいので注意！)
- 排水溝が土で埋まっているか？
- 排水溝から排水しているか？

排水対策が不十分なまま穂肥を施用しても根が痛んでいるため、肥料を十分に吸収することができません。

### 1年産島根米の追加金単価について

令和1年12月20日開催のJAしまね理事会において、下記のとおり買入金の追加金単価が決定しました。

(単位：円(税込)/60kg)

品種・銘柄	1～3等
コシヒカリ	400
きぬむすめ	400
つや姫(特別栽培米)	400
ハナエチゼン	600
もち米(契約もち、その他もちも同額)	700

※コシヒカリ、きぬむすめ、つや姫の上区分も同額。

※うるち米はJAしまね米を基準とし、一般米は一律200円/60kg。

○追加金振込日 令和1年12月25日(水)

### 1年産共同乾燥施設の玄米重量確定(単位：kg)

品 種	生粳重量	推定精選粳重量	推定玄米重量	確定玄米重量
ハナエチゼン	215,780	169,267	135,404	143,160
コシヒカリ	113,396	84,364	66,218	74,280
きぬむすめ	3,366,049	2,402,374	1,921,767	2,131,080
つや姫	2,001,564	1,461,845	1,147,458	1,189,230
合 計	5,696,789	4,117,850	3,270,847	3,537,750

◆確定売渡玄米重量 = 確定玄米重量 - 飯用米重量

推定玄米重量で一次払をしていますが、確定増量処理後の確定売渡玄米重量に対して、差額を二次払しております。

### 平成30年産島根米の精算結果について

JAしまねでは、生産者の皆様から出荷いただいた「30年産島根米」を以下の考え方によって、買取手法を取り入れた会計管理を行っています。

1. 集荷数量が確定する6月末までに販売した残数をJAが時価相当額で買い取る。
2. 出荷時の「仮単価」と、12月の「追加金」の2段階によるお支払いに加え、上記1をもって精算を約1年に短縮する。
3. 販売代金・経費の情報開示による透明性の確保と端額を除き全額精算する。

つきましては、6月末までの販売分について会計管理(共同計算方式)を行った結果、精算可能財源が確保されましたので、以下のとおり最終精算金をお支払いするとともに、精算概要についてご案内申し上げます。

### 平成30年産島根米精算概要報告書(斐川地区本部)

(税込)

収入・支出項目		単位	本店	地区本部	合計
販売数量		トン	5,370.6	294.7	5,665.3
収入	販売代金	円/俵	14,415	15,025	14,447
	その他	〃	111	413	127
	合計 A	〃	14,526	15,438	14,573
支出	仮単価・追加金支払	〃	12,978	12,798	12,969
	流通・保管等に係わる経費	〃	619	544	615
	事故処理経費	〃	0	0	0
	手数料	〃	23	575	52
	生産・集荷・販売等に係る経費	〃	119	95	118
	需給調整経費	〃	26	24	26
	監査委員会費用	〃	2	0	2
	その他	〃	71	0	67
合計 B	〃	13,838	14,036	13,848	
収入-支出 C=A-B		〃	688	1,402	725
地区本部への精算 D		〃	487	0	462
共計事業預り金残高 E=C-D		〃	200	1,402	263
翌年産共計繰越 F		〃	0	0	0
最終精算金 G=E-F		〃	200	1,402	263

※四捨五入のため、内訳と合計が合わない場合があります。

○最終精算金振込日 令和1年12月27日

資材課から

TEL 73-9619

# 使わなくなった農薬の有料回収を実施します

**回収日時** 令和2年1月28日(火) 午前9時～11時

※時間外の回収はいたしません

**回収場所** JAしまね斐川地区本部出東倉庫 (出東支店東側)

**回収料金** 1kg当たり 一般農薬 (毒劇含む) … **510円** (税込)  
不明農薬 …………… **1,530円** (税込)



**回収に関する取り決め事項 必ずお読み下さい**

- 必ず、**一般農薬 (毒劇含む)** と **不明農薬** に仕分けをして、袋・容器のままダンボールに入れて搬入して下さい。(仕分けがしてない場合は回収できません)
- **持込みの際には産業廃棄物運搬車表示板が必要**です。
- お申込みは、今月号に折込みしてある「委任状」を事前に提出して頂く必要があります。詳しくは、今月の折込みをご覧ください。

農機課から

TEL 73-9620

## 整備料金等の改定及び新設について

令和2年4月1日より、JAグループ島根農機事業の整備料金統一化に伴い、下記の通り、料金を改定いたします。何卒、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

現行

改定後

**工賃** (1時間あたり) 4,400円(税込み) → **5,500円** (税込み)

**出張料** (1件あたり) 1,100円(税込み) → **2,200円** (税込み)

**復帰料** (往復)

これまで、機種ごとに設定していましたが、使用する車両によつての料金設定へ変更します。

● 軽トラックを使用した場合… **4,400円** (税込み)

● 中型積載車を使用した場合… **8,800円** (税込み)

◇格納点検整備を伴わない洗浄料金を新たに設定します。(新設)

**洗浄料** (1時間あたり) **6,600円** (税込み) ※格納点検整備を伴う洗浄料については、別に定める。



# 介護福祉だより

介護スタッフ  
募集中!

お問い合わせ 介護センター ☎73-9635 デイサービスセンターつつじ園 ☎73-7314

## デイサービスセンターつつじ園の師走



クリスマスツリーの飾りつけとケーキ作りにも挑戦しました。



前原自治会ボランティアの皆さんと蕎麦打ち体験をしました。



今年もよろしくお願いたします。  
生活部 介護福祉課職員一同

### 「笑がお健康教室」12月の活動



フェルトのコースターが出来あがりました。クリスマスには飯塚生活部長サンタがプレゼントを運びました。

## 我が子自慢・孫自慢



兄弟仲良く元気に育ってね!  
いつも笑顔をありがとう!

投稿者 庄原地区 和田守 裕さん



- 左 和田守 ともき 倫己くん(長男・6歳)
- 中 さき 沙樹ちゃん(長女・9ヶ月)
- 右 ゆつき 結月くん(次男・4歳)

## 大募集!! 「我が子自慢・孫自慢」

あなたの撮った写真を掲載してみませんか?  
プロ・アマ問いません。



応募先

JALしませ斐川地区本部 組織広報課  
〒699-0593 出雲市斐川町庄原2172-3番地  
☎73-9605 Eメール:kouhou.hik@ja-shimane.gr.jp  
※写真にはコメント、住所、お名前、連絡先を付けて応募して下さい。

JA  
女性部  
通信

女性の元気でいきいきJA



\*健康教室&家の光記事活用



12月11日に健康教室&押し花お薬手帳ケース作りを行い、10名の参加がありました。健康教室は厚生連から金築保健師に来ていただき「減塩についてとタオルストレッチ」をしました。減塩については出雲市でも取り組んでおられる内容で成人の食塩摂取量の目標を1日男性8g女性7g以下としています。その後、フェ

イスタオル1枚あればできるタオルストレッチを教わりました。タオルの両端を握ってピンと張った状態で背筋を伸ばしたり、からだをひねったりしました。血流促進や体幹部の柔軟性などの改善に役立ちます。

次に、家の光11月号に掲載されている「押し花お薬手帳ケース」を作りました。ピンク、ブルー、グリーンの中から好きな色を選び、専用台紙に自由に押し花を並べ、その上にシールを貼るだけでしたが、空気が入りシール貼りに悪戦苦闘しました。専用のビニールケースに入れ出来上がりしました。早速、お薬手帳を入れてみられた方もありました。

JA  
女性部  
活動予定

新規加入 大歓迎!!  
待っちょ〜よ!

1月20日(月)	パッチワークグループ	ひかわめぐりキッチン	ふあみーゆ	9:30~
1月23日(木)	書道グループ	ひかわめぐりキッチン	ふあみーゆ	9:30~
1月31日(金)	ひまわりグループ	ひかわめぐりキッチン	ふあみーゆ	9:00~
2月10日(月)	絵てがみグループ	ひかわめぐりキッチン	ふあみーゆ	13:30~
2月12日(水)	いきいきグループ	ひかわめぐりキッチン	ふあみーゆ	10:00~
2月20日(木)	手芸グループ	ひかわめぐりキッチン	ふあみーゆ	9:00~

JAひかわ女性大学

JA HIKAWA Women College

参加者募集



興味のある方集まれ!! 自分だけの時間を作ってみませんか♪

バレンタイン スイーツ作り



日時：令和2年 2月13日(木) 9:30~12:00

場所：ひかわめぐりキッチン ふあみーゆ

内容：簡単に作れるスイーツを紹介します。

参加費：500円

持参品：エプロン・三角巾

申込み締切り / 2月7日(金)

\*おおむね50歳までの女性の方を対象とさせていただきます。

\*JAしまね斐川地区本部管内在住もしくは勤務されている方 ※参加人数が少ない場合は中止することがあります。

詳しいお問合せ、申込みは、**組織広報課 (TEL 73-9605)** まで



ウィル給油所から

TEL 73-9626



# 最新鋭ドライブスルー洗車機

## ガラス

ガラス系コーティング  
ティアラコートプレミアム



## シルク

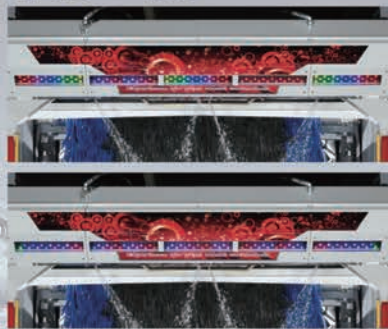
ポリマーコーティング  
シルキーポリマー



### 45度チルト&スライド噴射



### 高輝度LED照明



### 8ノズル オールレンジ泡噴射



専用ブラシでホイールの奥までキレイ

### ツインジェットタイヤ洗浄 タイヤとホイールの汚れを集中除去



くすみが取れて車本来の輝きに近づく

### クリアウォッシュ 特殊ローションで被膜ごと汚れを除去



## JAしまね ウィル給油所

出雲市斐川町荘原 100-2 TEL 0853-73-9626



生活課から

TEL 73-9622



## ミシン展示即売会

お見積り・出張費は無料ですのでお気軽にご相談ください

# ミシン修理受付中

アフターサービス万全  
全メーカー取扱  
分割払いOK



### JUKI職業用ミシン

革、デニムなど  
厚物縫いのための機能が充実!!



**日時** 1月25日(土) 26日(日) AM9:00~PM5:00

**場所** JAしまね斐川地区本部 営農総合センター

**主催** JAしまね斐川地区本部 生活課

よい食工房から

TEL 73-9186

## 仕込み味噌の 委託加工を 承ります



毎年好評を頂いております仕込み味噌の委託加工の取りまとめを下記の通り承りますので、委託加工を希望されます方は、**よい食工房**まで電話かFAXにてご注文下さい。また、材料がない方もお申し込み頂けますのでこの機会にご注文ください。

### 仕込み味噌加工委託料金表

申込番号	仕込み味噌 (出来上がり)	持ち出し原材料		委託料金
		大豆	玄米	
1	10kg	3kg	4kg	2,430円
2	20kg	6kg	8kg	4,350円
3	10kg	0kg	6kg	2,430円
4	20kg		12kg	4,350円
5(原料無し)	10kg		0kg	4,580円
6(原料無し)	20kg		0kg	8,630円

※上記以上の数量も承りますのでお申し出下さい。  
但し、単位は10kgずつで料金はそれぞれ10kgの倍数です。  
※20kg以上のお申し込みの場合は、  
10kgと20kgの組み合わせでお願いします。

**申込み締切日**

令和2年2月14日(金)

**原材料集荷日**

令和2年2月下旬(予定) ※申し込みされた方には後日ハガキにより連絡します。

**仕込み味噌配達日**

令和2年3月中旬(予定) ※食べられるようになるまでに期間は5ヶ月~6ヶ月必要です。

**申し込み先** よい食工房 TEL 73-9186 FAX 72-6321

休日

# 年金個別相談会 のお知らせ

## 年金について疑問・質問はありませんか!

大切な年金です!これから年金をお受取りの方、  
すでに年金をお受取りの方は是非ともお越し下さい。

- ☆ 私の年金はいつからもらえるの?
- ☆ 60歳以降も仕事を続けるが、年金はどうなるのか?
- ☆ 年金額は増やすことができるの?
- ☆ 加給年金ってなに?もらえるのはどんなとき?
- ☆ 遺族年金、障害年金について聞いてみたい など



### ご持参いただきたいもの

- ねんきん定期便
- 年金請求書  
※下記に詳細あり
- 年金手帳(ご本人、配偶者)
- 年金証書(ご本人、配偶者)  
(すでに受給しておられる方)
- 雇用保険被保険者証
- 印鑑(認印)
- 厚生年金基金加入員証  
(加入したことがある方)

**日時場所 令和2年2月9日(日)**

**10:00~15:00 斐川地区本部営農総合センター**

**お問い合わせ・ご予約先 資金課 TEL 73-9609**



当日はセミナー形式ではなく、個別相談形式で行っています。  
ご予約をいただきますとご希望の時間帯にて相談をお受けできます。

**またJAでお取引のない方もぜひお越しください。  
当日はささやかなプレゼントをご用意しております。**



年金請求書(※)は、受給開始年齢に達する3ヶ月前に送付されます。

注1) 受給開始年齢は、国民年金は65歳です。厚生年金は段階的な引き上げが行われており、生年月日や男性と女性で受給開始年齢が異なります。

注2) 年金手続につきましては、市区町村または年金事務所への必要書類提出が求められます。必要書類は個別に異なりますので事前にご確認されることをおすすめします。

# JAしまね 斐川地区本部 休日ローン相談会開催!!

1月の  
相談会は **1/26(日)** です。



**開催時間** 9:00~15:00

- ☆「平日は忙しくて相談にいけない」という皆様のマイホームの新築・購入・リフォーム資金等様々なご要望にしっかりお応えいたします。
- ☆ご予約なしでもご相談できますが、事前にご予約いただきますと、ご希望のお時間にご相談をお受けすることができます。
- ☆JAでは「子育て応援宣言」と題して、子育てしやすい環境づくりへの貢献を目指し、子育てをがんばる皆様を全力で応援します。
- ☆お得な特典をとりそろえておりますのでぜひJAへご相談ください。
- ☆相談はもちろん無料です！ 皆様のご来場をお待ちしております!!

家を建てたいんだけど住宅ローンについて何も分からない……。みんなどうやって家を建てているのかな？!



JAでは、「子育て応援宣言」をしたらしいよ!!特典がいっぱいあるみたい!特典項目が追加になったみたいよ!!

いま、JA以外で借りている住宅ローンの借換について聞きたいんだけど、どこで聞けばいいんだろう?

金利で返済額はどのくらい違うの?

今月は日曜日を開催します!ぜひご来店ください。

**開催場所**



出西支店 .....Tel・Fax 72-0445  
伊波野支店 .....Tel・Fax 72-0805  
出東支店 .....Tel・Fax 62-2826

○ご来場いただいた方には、オリジナルグッズをプレゼント!

○JAとお取引のない方も、お気軽にご来場ください!

※ローンのご利用は、当JA所定の資格・要件を満たす方に限らせていただきます。

※ローン商品及び金利についての詳しい内容については、店頭または

JAホームページ(<https://jabank.ja-shimane.jp/>)に説明書をご用意しております。

相談会に関するお問い合わせは、各支店または、ローンセンター(☎73-9629)までお問い合わせください。



総務課から

TEL 73-9603

斐川地区本部運営委員会情報 12月5日開催

報告事項

- ①令和元年産米販売進捗について
- ②貯金・貸出金実績について(令和元年11月末)
- ③主要実績一覧表について(令和元年10月)
- ④斐川地区本部JAまつり実績報告について
- ⑤斐川地区本部業績還元について
- ⑥斐川地区本部運営委員会視察研修について



グリーンセンターから

TEL 73-9070

# 野菜等出荷者協議会新規会員説明会

**とき** 令和2年1月22日(水)14:00~

**ところ** JAしまね斐川地区本部 営農総合センター

**内容** ・出荷者協議会の会員になるためには  
・活動内容についての説明

**※会員資格は男女問いません**

皆さんお気軽にご参加ください!!



ご自宅でできた自慢の野菜・花・果物などを、自分のペースで出したい時に出しながら、仲間と楽しく元気に活動しています!

自動車整備工場から

## 今月の特選車

TEL 73-9627

### ホンダ バモスホビオ

初度登録 平成26年8月  
 走行キロ 52,068km  
 車体色 ホワイトパール  
 ミッション 4AT  
 4WD エアコン パウステ カーナビ



車検整備付

車両本体価格 **730,000**円 (税込)(諸費用別)

担当 山根、中浜、古瀬

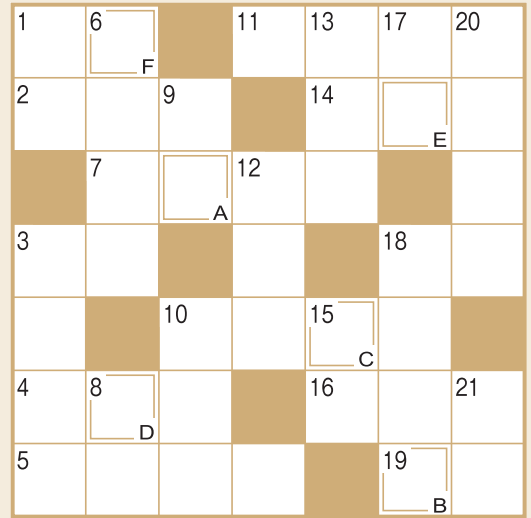
タテのカギ

- ①雲が浮かんだり星が輝いたり
- ③ 2月23日は——誕生日。国民の祝日です
- ⑥受験生が縁起を担いで食べることもある揚げ物
- ⑧人が並ぶとできます
- ⑨港——。城下——。——工場
- ⑩良いだしが出る海藻
- ⑫しばしば野党とやり合います
- ⑬2020年は——年。2月が29日まであります
- ⑮将棋の盤面に並べる物
- ⑰走り高跳びの選手が飛び越えます
- ⑱読経に合わせてポクポクたたきます
- ⑳縁、結、続に共通の部首
- ㉑XとZの間

ヨコのカギ

- ①鬼は——、福は内
- ②天井とかもいの間で作られます
- ③元素記号はFe。身近な金属です
- ④銭湯へ入るときにくぐることも
- ⑤床側に腹を向けて寝そべります。——寝
- ⑦自然の美しい風景を表す言葉、——風月
- ⑩ちらしやCMもこの一手法
- ⑪赤い花が咲く梅のこと
- ⑭√の記号で表します
- ⑯出発——になって忘れ物に気付いた
- ⑱寺院へ入るときにくぐることも
- ⑲酒を飲むと回る人もいます

二重マスの文字をA～Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



答え

A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒699-0593 出雲市斐川町莊原2172-3  
JAしまね 斐川地区本部 組織広報課「クイズ」係  
2020年2月5日（水）（当日消印有効）

先月号の答え



風邪の予防に乾燥対策を!

JA島根厚生連

冬は寒いだけでなく、空気中の湿度が低くなり乾燥も気になる季節です。部屋を暖めるために暖房を使用することも多いと思いますが、それによって湿度はさらに下がり、空気がより乾燥してしまいます。

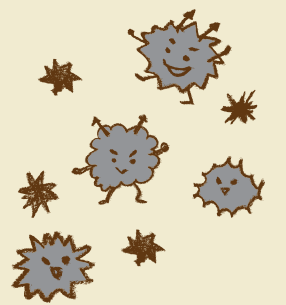
空気の乾燥は、髪や肌など美容面への影響だけでなく、口や鼻の粘膜を乾燥させ風邪やインフルエンザなどの感染に対する防御機能を低下させてしまいます。そのため、風邪にかかり、体調を崩す方も多くなります。子どもや高齢の方は抵抗力が弱く、大人に比べるとウイルスに感染しやすいです。そこで、乾燥対策をしっかり行い、風邪やインフルエンザの予防に努めることが大切になります。

生活をするうえでの適正な湿度は、40～60%と言われています。湿度が40%を下回るとインフルエンザウイルス等が浮遊しやすくなってしまいます。反対に湿度が高くなり、50%以上になるとそれらは減少すると言われています。まずは、自分の部屋の湿度がどのくらいなのかを知るためにも、湿度計を使い部屋の湿度を確認してみましょう。加湿



の方法として、加湿器の使用は有効です。また、加湿器を使う以外にもストーブの上やかんを置いたり、濡れたバスタオルや洗たく物を室内に干したりすることでも乾燥対策になります。

風邪やインフルエンザの予防には、もちろん手洗いやうがい、免疫力を上げるための食事・睡眠も効果的です。加えて今年は乾燥対策をして、より快適に、より健康に冬を過ごしてみませんか。



JAしまね組合員様限定

# 足立美術館 優待プラン

入館料金(大人1名様) 通常 2,300円 → 1,500円(税込)

特別割引券をご用意しております。

ご希望の方は最寄りのJA旅行センター又は  
県内農協観光各支店にご依頼下さい。

※ご利用対象はご本人様及びご家族と  
させていただきます。

高校生 / 通常 1,000円 → 700円  
小中学生 / 通常 500円 → 300円



横山大観「神国日本」(昭和17年)

## 〈冬季特別展〉2月29日(土)まで開催中 日本画のテーマ

巨匠が愛した美

画家たちが生涯に数多く描いたテーマに注目して作品をご紹介します。  
日本画の巨匠たちが愛し、追求した美をお楽しみください。



JR安来駅より無料シャトルバスあり。  
ダイヤはホームページでご確認ください。  
<http://www.adachi-museum.or.jp/>



■開館時間 / 10月~3月: 午前9時~午後5時  
4月~9月: 午前9時~午後5時30分  
年中無休(新館のみ展示替えのため休館日あり)

**足立美術館**  
ADACHI MUSEUM OF ART  
安来市古川町320 TEL.0854-28-7111 FAX.0854-28-6733

## 開館50周年記念 『魯山人館』2020年4月1日オープン

足立美術館が開館50周年を迎える  
2020年春、新たに『魯山人館』が  
オープンします。

北大路魯山人の作品を鑑賞するため  
に設計された展示空間で、当館コレ  
クションの中から、常時約120点を  
ご紹介します。魯山人の芸術を心ゆく  
まで堪能できる場となることでしょう。



### 株式会社農協観光

農協観光 島根支店 ☎0852-26-2600  
JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699  
JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118

農協観光 出雲営業支店 ☎0853-21-3305  
JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625  
JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501

JAしまね鳥根おち旅行センター ☎0855-83-0008  
JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820  
JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

[プラン有効期限] 2021年3月31日まで

# 得々プラン

山陰・山陽×沖縄  
ケンミンSHOKU会席

期間 令和年 1/5日~4/26日

お1人様/1泊2食付 一室3名様~ **12,000円** (税込)

お1人様/1泊2食付 一室2名様 **14,000円** (税込)

除外日: 土曜日、休前日

●入湯税150円別途頂戴致します。  
●お部屋のタイプとご夕食会場はホテル側おまかせとなります。  
●夕食会場の個室指定は別途料金を頂戴致します。

2名様~14名様  
日~金限定  
1日5組限定

のどぐろ飯  
ホテル玉泉  
オリジンナハ  
鯛と白葱鍋  
鳥取県  
牡蠣の土手焼き  
広島県

ケンミンSHOKU会席

- 一 食前酒 柚子ワイン
- 二 前菜 沖縄の豆腐珍味
- 三 サクランボ(豆腐)
- 四 湯ざら(豆腐)
- 五 刺身 鯛と白葱鍋(旬物)
- 六 焼物 熟成しほ和牛90分焼き
- 七 焼物 牡蠣の土手焼き
- 八 焼物 蟹と串刺しの焼物
- 九 焼物 ずしな焼物
- 十 焼物 鶏のコンポート
- 十一 デザート 梨のコンポート

お申し込みはお近くの【JAしまね】旅行センターへ

JAしまね 旅行センター本部 TEL.0853-25-8907	農協観光出雲営業支店 TEL.0853-21-3305	いわみ中央旅行センター TEL.0855-22-8820
農協観光 島根支店 TEL.0852-26-2600	斐川旅行センター TEL.0853-73-9625	西いわみ旅行センター TEL.0856-22-8587
やすぎ旅行センター TEL.0854-28-6699	石見銀山旅行センター TEL.0854-82-3501	農協観光浜田支店 TEL.0855-22-1536
雲南旅行センター TEL.0854-42-9118	鳥根おち旅行センター TEL.0855-83-0008	

JA共済の宿泊保養施設  
曲水の庭  
**ホテル玉泉**

出雲・玉造温泉 政府登録国際観光旅館(登録第880号)  
島根県松江市玉造町玉造5-3-2  
<https://www.hotel-gyokusen.co.jp>  
TEL.0852-62-0021(代)

### ホテル玉泉 利用割引

JA共済の宿泊保養施設利用割引にご利用頂けます。

割引対象 / 島根県JA共済加入者、組合員およびその家族  
割引金額 / 宿泊 2,000円 休憩 1,000円

※一人当たりの利用金額が3,500円以上の場合適用致しません。

# しまねうれしび

料理研究家 土井小百合

JALしまねびより

本誌は地球環境に優しい植物油インクを使用しております。  
VEGETABLE OIL INK

## かざりかまぼこ (・ばら・うさぎ)



お正月に残ったかまぼこを使い楽しい飾り切をしてみませんか。お弁当に入れたり、食卓にだしたり笑顔が増えますよ。

### ●材料

◆ばら◆	◆うさぎ◆
かまぼこ赤板…………… 1本	かまぼこ赤板…………… 1本
いんげん…………… 1本	ごま

### ●作り方

- |                                  |                        |
|----------------------------------|------------------------|
| ◆ばら◆                             | ◆うさぎ◆                  |
| ①板かまぼこを2～3cmに1枚切る。薄く2枚切る。        | ①板かまぼこを幅2cmぐらいに切る。     |
| ②厚い1枚の真ん中に切れ目を入れる。               | ②かまぼこの赤と白の境目を2/3切る。    |
| ③薄い2枚をくるくる巻き②のかまぼこの中に花になるように入れる。 | ③赤い部分をうさぎの耳になるように中に巻く。 |
| ④硬めに茹でたいんげんを斜めに切り葉に見えるように入れる。    | ④ごまで目を付ける。             |

## かす汁



ほかほか体が温まる汁物がうれしい時期ですね。鮭の粕汁は寒い冬の汁物におすすめです。酒粕と甘めの味噌でこっくりした味に仕上げ、鮭を加えてボリュームをたすレシピです。冬においしい酒粕をぜひ試してみてください。火を通すのでアルコール分はなくなっています。

### ●材料 (4人分)

塩サケ…………… 100g	青ネギ…………… 20g
大根…………… 160g	酒粕…………… 40g
人参…………… 1/3本	みそ…………… 60g
里芋…………… 80g	だし汁…………… 800cc
薄揚げ…………… 1枚	

### ●作り方

- |                      |   |
|----------------------|---|
| ①塩サケは塩抜きして1.5cm角に切る。 | ⑥野菜に火が通ったところに塩サケ、薄揚げ、溶かした酒粕を入れる。          |
| ②大根、人参は短冊切りにする。      | ⑦野菜が柔らかくなったら味噌を入れる。(塩サケの塩分がある場合は少なめてください) |
| ③里芋は1cmの輪切り。         | ⑧器に入れ小口切りの青ネギを入れる。                        |
| ④薄揚げは0.5cmの千切り。      |   |
| ⑤鍋にだし汁、野菜を入れて煮込む。    |   |

## 牡蠣とねぎのそば



とろみのついたあんかけの「牡蠣とねぎのそば」は、いつまでも温かくて体を温めてくれます。牡蠣を入れたら煮すぎないのがポイントです。(牡蠣が硬くなります)

### ●材料 (2人分)

牡蠣…………… 1パック150g	水+めんつゆ…………… 400cc
白ネギ…………… 1本	しょうゆ…………… 少々
そば…………… 2玉	片栗粉…………… 大さじ2
ゆず…………… 少々	水…………… 大さじ3
七味…………… 少々	

### ●作り方

- |                              |  |
|------------------------------|--|
| ①牡蠣は塩をふってもみ、流水の下で洗ってから水けを拭く。 | ⑥沸騰したら味をみて、しょうゆ少々を加え、白ネギが柔らかくなったら牡蠣を入れて、身がふくらとするまでさっと煮る。 |
| ②白ネギは長さ4～5cmの斜め切りにする。        | ⑦水溶き片栗粉を回し入れ、とろみをつける。                                    |
| ③ゆずは皮の部分だけ千切りにする。            | ⑧ゆでたそばに⑦をかけゆずと七味をかける。                                    |
| ④片栗粉と水を混ぜ合わせ、水溶き片栗粉を作る。      |  |
| ⑤鍋に水とめんつゆ、白ネギを入れて煮る。         |  |

### 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなのおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は津和野町左鏡の京村牧場から見る雲海です。盆地地形の津和野では、冷え込んで晴れた風の弱い朝などの条件が揃った時に「津和野の朝霧」と呼ばれる霧が濃く発生します。映画「高津川」で主人公が営む牧場のロケ地となった京村牧場からは、眼下に広がる幻想的な雲海を見ることができます。(注:京村牧場は私有地ですので、無断の立ち入りはご遠慮ください)

### 【今月の表紙の原画】

原画の全体は次のとおりです。

### 編集後記

年末に発表される、1年の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」。2019年は、新しい元号から『令』の文字が選ばれました。取材で大勢の方と出会った私の、昨年を表す漢字は『会』。今年も県内各地での出会いを大切に、充実した誌面を作ります。12月には「今年の漢字は『成』」と皆様に報告できるよう1年を過ごします。(和)

JALしまね 公式ホームページ  
<https://ja-shimane.jp/>  
 2020年1月15日付発行 (月1回発行)  
 編集/JALしまね ふれあい福祉課・斐川地区本部  
 発行/島根県農業協同組合 斐川地区本部  
 〒699-0593 出雲市斐川町班原2172-3 TEL:0853-73-9605 FAX:0853-73-9623